

ほっかいどう

広報紙

その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

年5回発行
5・7・9・11・2月の下旬

北海道

当てよう
道産品!

裏表紙をチェック! >>>>

2017年
12月号
平成29年11月発行
通巻223号

【特集】進めよう! 世界が憧れる観光地づくり

世界の人々に選ばれる北海道へ。 地域の連携と人づくりで 質の高い観光地づくりを進めます。

海外から北海道を訪れる観光客の皆さんに
「また来たい」と思ってもらえるような環境づくりを。
道はいま、インバウンド*の加速化に取り組んでいます。
*インバウンドとは、訪日外国人旅行のこと。

北海道の強みを活かし、
観光を成長産業として
発展させていきます。

北海道知事

富田 博



海外からの観光客の増加を 北海道発展の追い風に

近年、経済成長を続けるアジア地域を中心に、日本を訪れる外国人観光客は飛躍的に増加し、その数は、平成28年度に2,000万人の大台を突破しました。さらに今後も、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、右肩上がりの伸びが予想されています。

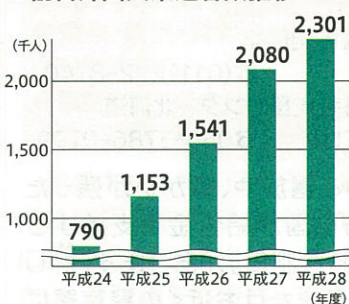
こうした社会経済情勢を受け、国は2020年の訪日外国人旅行者数の目標値を2,000万人から4,000万人へと大幅に引き上げました。

北海道でも、北海道新幹線の開業や国際航空路線の拡大などを受け、平成28年度の外国人来道者数は230万人を超え、過去最多を更新しました。

このような中、道はことし2月、「北海道インバウンド加速化プロジェクト」を策定しました。これは「2020年度の外国人来道者数500万人」という目標を掲げ、オール北海道でインバウンドの加速化を図るプロジェクトです。

今後も拡大が予想される海外からの観光客を地域経済活性化の大きなチャンスととらえ、「稼ぐ観光」という意識を全道に浸透させていくとともに、国際的に質や満足度の高い観光地づくりを進めています。

■訪日外国人来道者数推移



出典:道庁観光局調べ

世界中から目的地として選ばれる観光地に

道が目指しているのは、単に外国人来道者数500万人という数値目標の達成だけではありません。観光客の皆さんが安全・安心で快適に旅行を楽しみ、北海道の観光に満足し、何度も訪れたいと思えるような“質”の向上を目指しています。

そのために道は、北海道の多様な魅力を生かしたテーマ性・ストーリー性のある周遊ルートづくりのほか、通訳案内士や宿泊施設の従業員などを対象とした研修をはじめとする観光人材の育成、ホームページやパンフレットの多言語化、交通ネットワークの整備・充実などの取り組みを進めています。

また、国別や富裕層などターゲットを明確にした誘客により、季節・地域による外国人来道者数の偏りを解消していくため、国と連携して、「ひがし北海道」と「きた北海道」を対象地域とした、広域観光周遊ルートの形成に向けた各種取り組みなどを進めています。

北海道を訪れる海外からの観光客の皆さんにとって、地域の人々とのふれあいは何よりの旅の思い出になります。道民の皆さんも、おもてなしの心で親しみを持って温かく、観光客の皆さんを迎えていただくよう、ご協力をお願いします。

■「ひがし北海道」周遊バスルート



※写真はイメージです。

「2017年エクセレンス認証」※認定施設数が多い都道府県トップ5

1位	東京都
2位	京都府
3位	北海道
4位	沖縄県
5位	大阪府

※世界的な旅行サイト「トリップアドバイザー」が、優れたサービスを提供する施設に与える世界指標の認証。

クイズ! 北海道の日

「北方領土の日」は、
2月何日?



北方領土イメージキャラクターエリカちゃん

答えは中面下に▶

▶特集に関するお問い合わせ 道庁観光局 ☎(011)204-5305